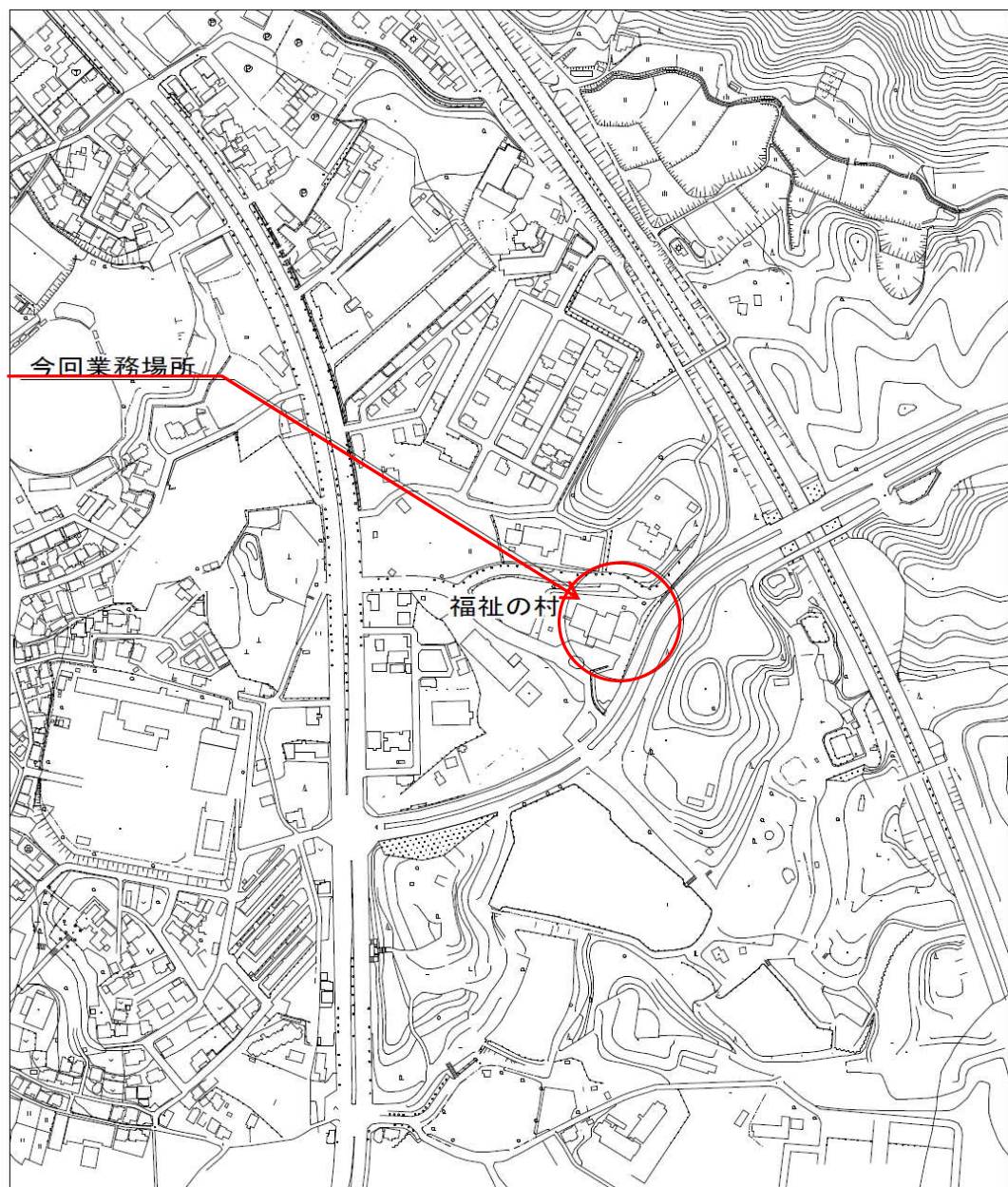


資料A 9 地質調査結果（新友愛の家立体駐車場建設地部分）



調査位置案内図

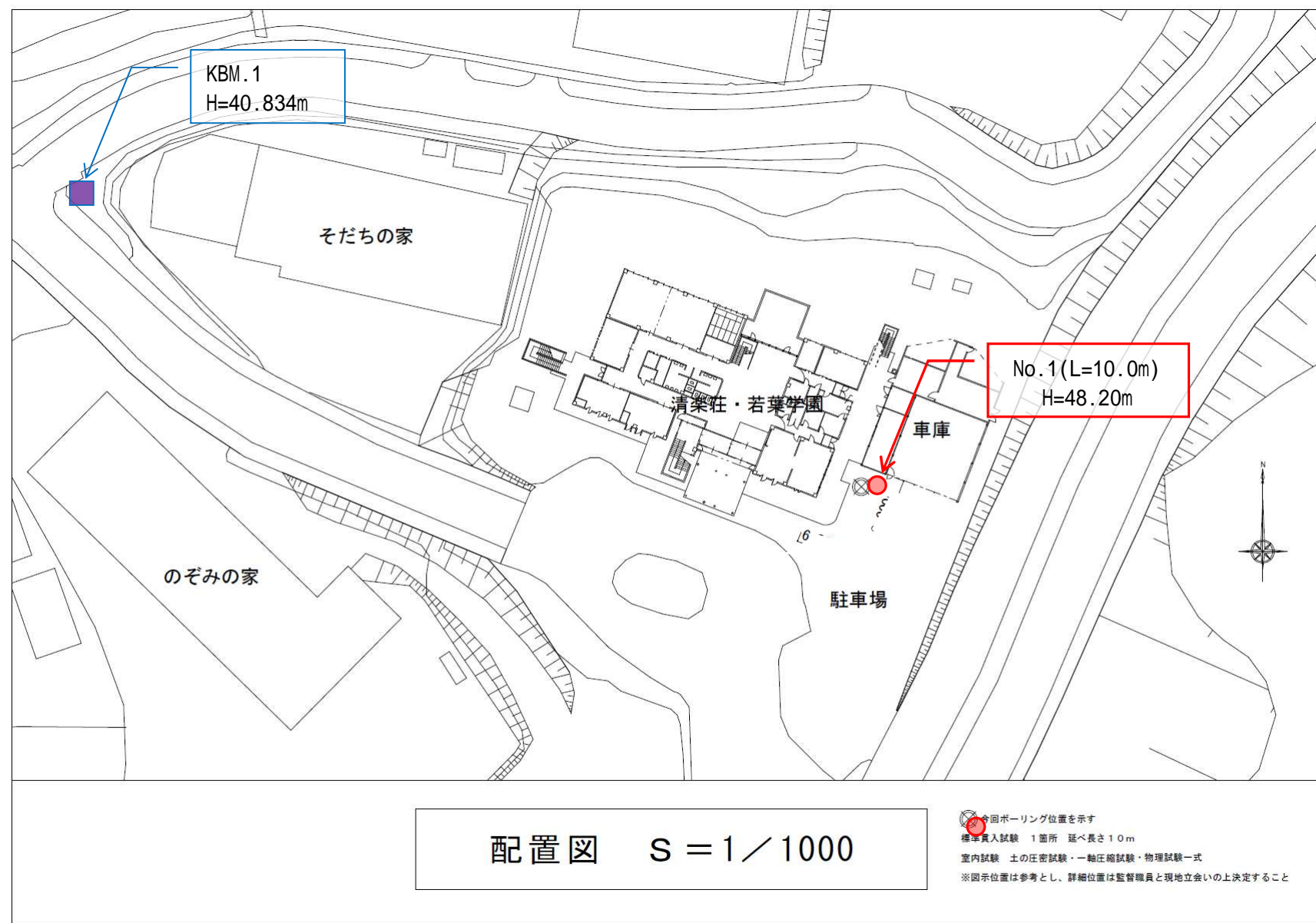


図 1.1 機械ボーリング箇所

ボーリング柱状図

調査名 岡崎市福祉の村立体駐車場建設地質調査業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1		調査位置	岡崎市欠町地内			北緯	34° 57' 21.85"							
発注機関	岡崎市建築課			調査期間	平成 25年 11月 5日 ~ 25年 11月 6日			東経	137° 11' 32.57"						
調査業者名	(株)朝日土質設計コンサルタント 電話 (052-991-5897)		主任技師	小和田 誠		現場代理人	細谷 賢一		コ鑑定者	細谷 賢一		ボーリング責任者	山本 和男		
孔口標高	GH +48.20m		角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	試錐機 YBM YBM-05DA-2 エンジン ヤンマー NFAD9 ハンマー落下用具 半自動落下装置		
総掘進長	10.05m		度	0°		向	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南		ポンプ	扶桑工業 V4					

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験					原位置試験	試験名および結果	試料採取	室内試験	掘進月日	
									深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)	N 値	深						度
47.8 5 47.6 0	0.35 0.25 0.60	0.35 0.60		表土埋土	黒灰 暗黄			アスファルト15cm。 砕石は5-40mmの角礫主体。	10	3	3	4	10						
1								細砂を主体とする。 粒径均一。	1.15	3	3	4	10						
2								GL-0.8mまで、試験により確認。 花崗岩の強風化帯。 粒径均一な細砂状のマサからなる。 上部ほど緩い。 GL-4.5m付近、しみでる程度の地下水を確認。	1.45	4	4	5	13						
3				マサ・細砂	灰黄 暗黄褐	中くらい 密な			2.15	4	4	5	13	3.20	孔内載荷試験				
4									3.15	4	5	6	15	3.80					
5									3.45	5	6	7	18			4.15	1P-4	P	含水比 比重
6	42.70	4.90	5.50					4.15	5	6	7	18			4.45				
7								4.45	10	12	19	41							
8				風化花崗岩	暗黄褐	非常に密な		花崗岩の風化部。 メタルビットで掘削可能。 やや硬い岩芯は、礫状-短柱状で採取される。 岩芯は、風化進み脆く、ハンマー打撃により粉々に砕ける程度。	6.10	8		30	41						
9								6.18	60		60	225							
10	38.15	4.55	10.05					7.10	60		60	257							
								7.17	60		60	450							
								8.05	60		60	450							
								8.09	60		60	450							
								9.05	60		60	600							
								9.08	60		60	600							
								10.00	60		60	360							
								10.05	60		60	360							